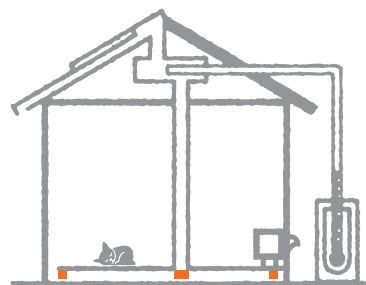


# 補助暖房機器

加温ボックス・ファンコンベクター・加温パイプ・加温コイル

太陽だけで暖かさが足りない時や、曇りや雨の日に活躍。



## 全館を対象

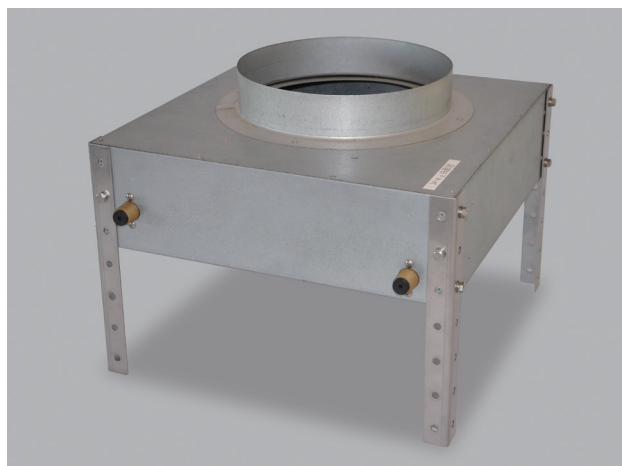
OMソーラーの集熱時と同じ空気の流れになるので、室内は均一な温度が得られやすい。

## 床下に設置

床下に熱源があるため、床暖房となる。(加温ボックス・ファンコンベクター)

## タイマー付き

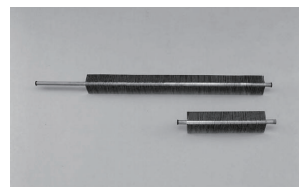
タイマーの制御が可能のため、翌朝、暖かい状態で目覚める事ができる。



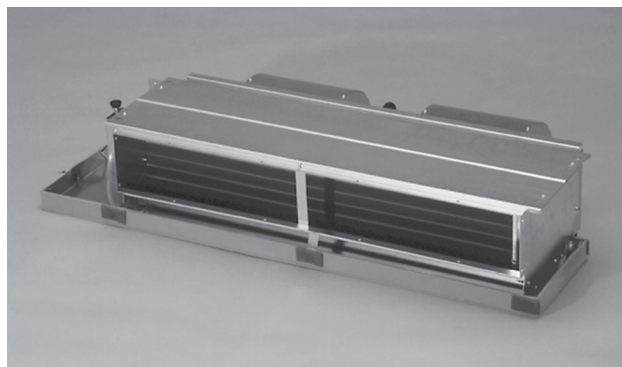
加温ボックス



加温コイル



加温パイプ

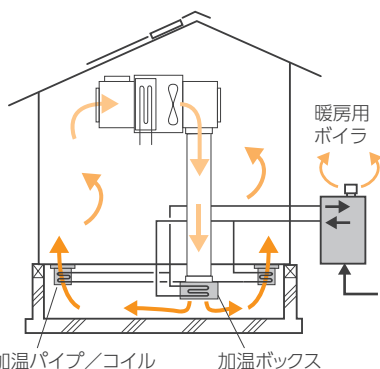


ファンコンベクター

太陽の熱だけでは、暖かさが足りないときに、暖房用ボイラで温めた不凍液を床下に循環させ、OM空気の温度を上昇させ部屋を暖めます。

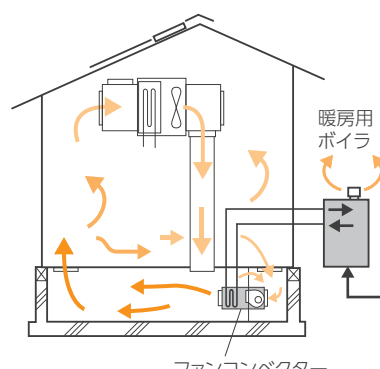
■加温ボックス (加温パイプ / 加温コイル併用)

■ファンコンベクター



加温パイプ/コイル 加温ボックス

・集熱運転の時と同じように全館暖房が可能。

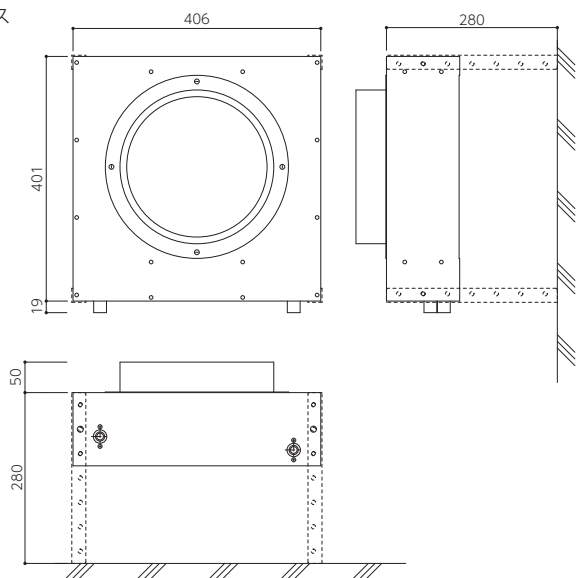


ファンコンベクター

・暖まるまでに時間がかかるが、床下に蓄熱しながら暖房するので、暖房を切った後も温度がさがりにくい。

## 寸法図 (mm)

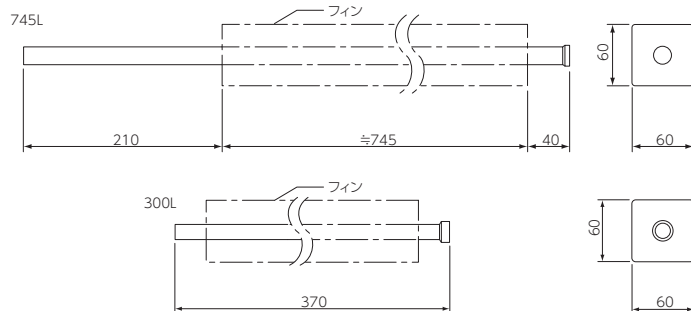
加温ボックス



## 仕様

型式	KB-N1
放熱係数	100kcal/h°C
保有水量	1.1L
接続口径	R15A (テーパードネジ)
設定流量	5L/min
外形寸法 [mm]	W406× H170× D401
重量	8.0kg
材質	亜鉛引鋼板 1.0t

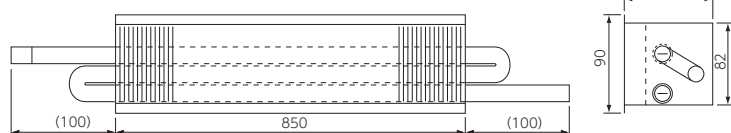
加温パイプ



型式	300L	745L
放熱係数	3.8kcal/h°C	7.6kcal/h°C
外形寸法 [mm]	W60× L370× H60	W60× L995× H60
接続口	銅管 15A (片側：切りっぱなし、片側：拡張)	
設定流量 <sup>(※1)</sup>	4L/min	

※1. 単独配管の場合、6L/min とします。

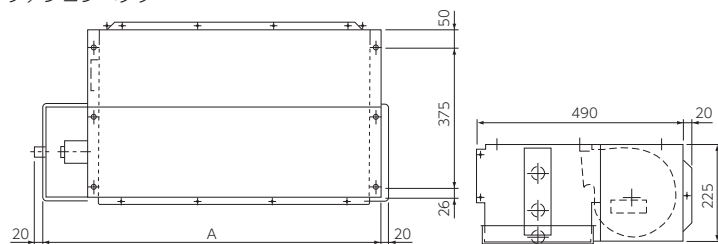
加温コイル



型式	加温コイル
放熱係数	12.4kcal/h°C
外形寸法 [mm]	W90× H87× L1,050
接続口	銅管 15A (片側：切りっぱなし)
設定流量 <sup>(※1)</sup>	4L/min

※1. 単独配管の場合、6L/min とします。

ファンコンベクター



型式	SCR-200	SCR-300	SCR-400	SCR-600	
放熱係数 <sup>(※1)</sup>	70kcal/h°C	87kcal/h°C	110kcal/h°C	153kcal/h°C	
風量 [m³/h]	Hi	380	540	700	1030
	Lo	195	275	350	360
騒音 [dB(A)]	Hi	35	37	36	40
	電源	AC100V			
消費電力 [W]	50Hz	31.5	46	57	82
	60Hz	36.5	52.5	61	94
起動電流 (参考) [A]	50Hz	0.96	1.38	1.71	2.58
	60Hz	1.17	1.59	1.89	3.00
重量	16.5kg	17kg	18kg	22.5kg	
コイル保有水量	0.50L	0.70L	0.85L	1.40L	
設定流量	6L/min				
水圧損失 (参考) [mAq] <sup>(※2)</sup>	0.45	0.63	0.72	0.32	

※1. SCR-200,300,400 は流量 5L/min の場合。SCR-600 は流量 10L/min の場合。

※2. 水圧損失の条件は、循環流量 5L/min の場合。